

2025 年度 第 2 回臨時理事会 議事録 2025.5.11

日時：2025 年 5 月 11 日（日）12：35～13:50

場所：神奈川県横浜市中区寿町 1-4 神奈川県立労働プラザ 9 階特別会議室

出席理事：神保武則、田中ゆかり、望月強併、奥原孝幸、澤口勇、遠藤陵晃、神田崇央、
神保洋平、佐藤範明、玖島弘規、佐藤隼、山勢健太朗、佐々木秀一、村仲隼一郎、
佐伯まどか、石川恵美子

欠席理事：野本義則、青木啓一郎

出席監事：錠内広之、野々垣睦美

その他出席者：池田公平（選挙管理委員長）

I. 三役選出

1. 三役立候補者の確認

池田選挙管理委員長から三役互選に関する手順の説明がなされたのち、会長、副会長、事務局長の立候補を募った。

- 1) 会長立候補者 神保武則理事（北里大学病院）
- 2) 副会長立候補者 田中ゆかり理事（藤沢市保健医療センター）
奥原孝幸理事（神奈川県立保健福祉大学）
遠藤陵晃理事（横浜 YMCA 学院専門学校）
- 3) 事務局長立候補者 望月強併理事（日本鋼管病院）

2. 会長の選出

神保武則理事が立候補理由を述べたのち、質疑応答を行った。

1) 立候補理由

2 期 4 年の任期を受け、再度立候補させて頂く。行政との関わりにおいても少しずつ関係性が築けてきている。今後さらに地域への取り組みを強化していく必要がある。

当会の組織率も減少してきている中で課題はたくさんあるが取り組んでいきたい。

2) 質疑・応答

山勢理事：既存のスタッフの入会者数を増やすことに対して具体的な取り組みはあるか

神保理事：大きな組織へのアプローチや OT の魅力やニーズを発信していきアピールしていく。情報発信のツールなどを検討していきたい。

佐藤範明理事：市区町村との関わりをしながらボトムアップ的に取り組んでいくのか県庁にダイレクトにアプローチしていくのか方針があればお聞きしたい。

神保理事：両者が必要。市区町村にも足を運びながら関係性を築いていきたい。

澤口理事：三役会と理事会との関係性について、三役会からのレスポンスが悪く改めてもらいたい。理事会のたびに意見を挙げてきたが、それに対する回答が得られないままとなっている。三役会だけで進めないで共有していつてもらいたい。進め方について理事会で話し合う場を設けてもらいたい。

神保理事：三役会へのご意見として受け止めた。組織改編がある中で役割分担や構成を考えていきたい。

⇒立候補者が定数のため無投票にて当選となる。

3. 副会長の選出

田中理事、遠藤理事、奥原理事が立候補理由を述べたのち、質疑応答を行った。

1) 立候補理由

田中理事：会員一人一人が参画してもらえるような企画を提案していきたい。女性の理事も増えて活躍できる場面は多くあると思うので、その力を活かしていきたい。副会長として幅広く活動を見ていきたい。

遠藤理事：三団体活動の副会長を務めており、多団体との関わりに力を注いできた。

今まで経験してきた地域との関わりを軸に今後も活動をしていきたい。

OT 協会でも地域支援事業に携わっており、そこでの活動を県土会の活動に活かしていきたい。

奥原理事：与えられた立場や役割を遂行していく。組織改編の中で組織の形が作っていきけるように取り組んでいきたいと考えている。

2) 質疑・応答

神田理事：遠藤理事が担っている業務の引き継ぎはどのようになるのか。

遠藤理事：地域リハ部や地域包括ケアの部員に移行していく予定。活動が滞らないよう進めていく。

佐々木理事：会員増に向けた取り組みと組織改編の中で安定した運営ができるよう考えていることはあるか。

田中理事：退会者への取り組みを考えている。特に産休、育休や介護明けの方々が活躍できる場を作りたい。会員同士が繋がり合う機会を作る。組織運営については、マニュアル作成や誰がやってもできるような体制を構築していく。

遠藤理事：養成校への取り組みは継続しつつ、職場の所属長などにアプローチしていく。運営については、女性会員も参加しやすい会議の開催などを通して定着している。また OT の成り手を増やす取り組みとして、養成校に入る前の人達へ、理事と力を合わせて取り組んでいきたい。

奥原理事：組織運営については、動かしながら意見を参考に進めていくしかないと考えている。どのような動きをしているのかは把握する必要があると思う。各部署の繋ぎ

役として務めていきたい。会員増については、数としてのアウトカムは示せると
思うが具体的な数値は出しにくい。様々な取り組みにチャレンジしていきながら
進めていきたい。

⇒立候補者が定数のため無投票にて当選となる。

4. 事務局長の選出

望月理事が立候補理由を述べたのち、質疑応答を行った。

1) 立候補理由

財務部の活動を通して、事務部門の取り組みを理解してきた。事務局員との関わりもあり
立候補させて頂いた。事務局の課題はたくさんある中で取り組んでいきたい。

2) 質疑・応答

佐藤隼理事：情報のツールや管理、レスポンスについてお考えはあるか。

望月理事：情報ツールの統一は必要。Google のクラスルームの活用を検討している。メー
ルの返信については副会長とも協働して取り組んでいきたい。事務局員の増員
は喫緊の課題であり、常勤の採用も含めて検討していく。

佐々木理事：研修会参加者の会員確認が OT 協会のポータルサイトで閲覧できるのでそれ
で確認できないか。またメールアドレスの情報などを取得できないか。

望月理事：システムについては意見交換をさせて頂きながら進めていく。

⇒立候補者が定数のため無投票にて当選となる。

以上より、会長に神保武則理事（北里大学病院）、副会長に田中ゆかり理事（藤沢市保健医
療センター）と奥原孝幸理事（神奈川県立保健福祉大学）、遠藤陵晃理事（横浜 YMCA 学院
専門学校）、事務局長に望月強併理事（日本鋼管病院）が決まった。

5. 会長就任挨拶

神保会長より就任の挨拶がなされた。また各理事の担当部署についてはヒアリングをし
ながら決めていく。部員についても検討しておいてほしい。

II. 審議事項

1. 組織規程の変更について（神田理事）

組織規程において部長の任期は 2 年となっているため、本会議で担当部署を決定する必
要がある。この場で担当部署を決定するか規程の変更を提案したい。

組織規程の変更を検討し、以下の提案がなされた。

組織規程第 7 条「部長の任期は、就任した理事の任期とする」

⇒賛成多数で承認された。

Ⅲ. その他

1. 玖島理事

部員の申請は6月度理事会で行う。2024年度三役会、理事会の議事録をXドライブにアップしている。

2. 山勢理事

新入会員オリエンテーションを6月29日(日)にIMS横浜国際看護専門学校で開催予定。例年通り学術部とのコラボ企画で開催する。ご都合がつく方はぜひ参加して頂きたい。

3. 次回理事会日程

6月12日(木) 19:00からオンラインにて開催予定。
年間スケジュールについては確定後、後日配信。

以上

文責 池田公平(選挙管理委員長)、玖島弘規